

研修会報告

令和4年2月21日

文責：佐藤 貴光

研修会テーマ：症例から学ぶ！肝胆膵のエコー

～この症例、あなたならどう読む？皆様のご意見お待ちしております！～

開催日時 令和4年2月20日（日）13：45～17：00

会場 Web開催

司会 仙台市立病院 佐藤 貴光

生涯教育点数 専門20点

参加者 会員参加者121名 合計121名

講演1 「症例から学ぶ！肝のエコー」

講演2 「症例から学ぶ！胆膵のエコー」

アドバイザー：東北労災病院 超音波診断室 山下 安夫 技師

症例提示：仙台厚生病院 臨床検査センター 石田 啓介 技師

石巻赤十字病院 生理検査課 伊藤 光汰 技師

仙台市立病院 臨床検査科 佐藤 貴光 技師

内容

例年開催している腹部エコー研修会だが、「もっと多くの症例を見たい」との声もあり、今回は症例検討を中心とした研修会を企画・開催した。また、Zoomの投票機能を使用し、リアルタイムで参加者に回答を入力してもらい、全員参加型の研修会を試みた。

講演1では肝腫瘍の症例提示を行い、内訳は肝血管腫2例、限局性結節性過形成、肝細胞癌、転移性肝腫瘍、肝膿瘍であった。講演2では装置の設定・走査のテクニックに関する症例、肝門部領域胆管癌、急性胆嚢炎+胆嚢癌、膵神経内分泌腫瘍を提示した。いずれの症例も参加者の投票の後、パネリストとして指定した参加者に自身の超音波診断のプロセスを発表してもらった。1つのエコー画像についても多様な考え方があることを実感でき、非常に興味深い内容であった。研修会後のアンケートでも、「色々な人の考えを学ぶことができ、勉強になった。」との回答が見受けられた。また、各症例の解説の後には、アドバイザーの山下技師から、鑑別疾患や診断のポイントを分かりやすく解説していただいた。豊富な症例画像を提示していただき、参加者にとっても非常に有益な内容であったと考える。

症例毎の投票率も概ね60%程度あり、Q&Aへの質問も多かった。座学を聴講しているだけの従来の研修会に比べ、参加者も集中して視聴しているような印象を受けた。研修会後のアンケートも総じて好評で、次回開催を望む声も多かった。今後も会員にとって価値ある研修会を開催していきたい。